

和歌山県感染症報告<速報>

Wakayama Infectious Diseases Report (WIDR)

2013年第12号(週報)

2013年第12週(3月18日~3月24日)

◆◆ 注目すべき感染症の動向 ◆◆

一 インフルエンザ : 県全体の患者報告数は減少。注意報レベルは和歌山市保健所管内のみとなる 一

和歌山県全体の定点当たり患者報告数は9.86人(前週:12.48人)と3週連続で減少しています。

岩出保健所管内は依然警報レベルの状況となっています。注意報レベル基準値を超えているのは和歌山市保健所管内のみとなりました。岩出、和歌山市保健所管内ともに患者報告数は10人を超えており、流行が継続しています。

県環境衛生研究センターにおけるインフルエンザウイルス分離・検出状況は、3月22日現在AH3亜型が133例、AH1pdm09*が1例、B型が16例となっています。

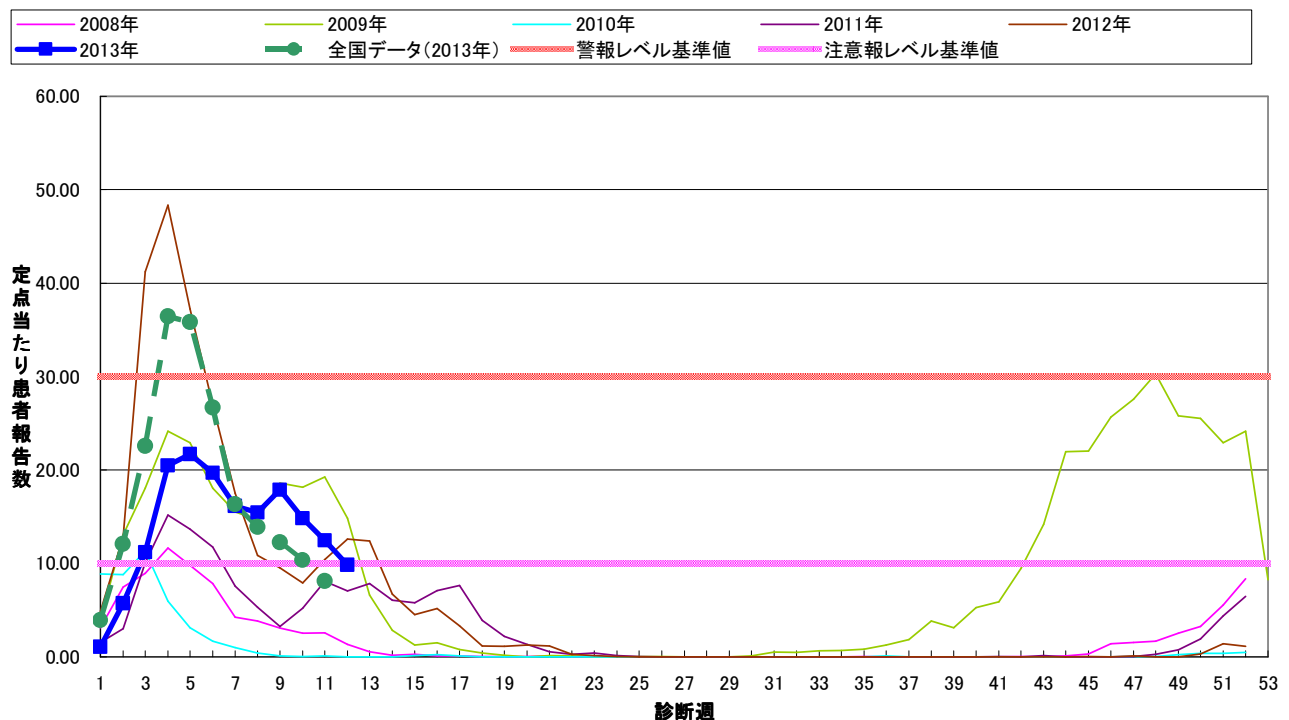
全国の第11週の定点当たり患者報告数は8.13人(第10週:10.38人)と第5週以降減少が続いています。

国立感染症研究所感染症情報センターの病原微生物検出情報によると、全国の地方衛生研究所からの分離・検出報告数ではAH3亜型が最も多く検出されています。

今後もうがい・手洗いの励行や、マスクの着用等による咳エチケットで感染予防を心がけてください。

(※AH1pdm09:2009/2010シーズンに「新型」として流行したインフルエンザウイルス。2011年4月1日から季節性インフルエンザとなりました。)

インフルエンザ(和歌山県全体)



一 感染性胃腸炎 : 県全体の患者報告数は減少 一

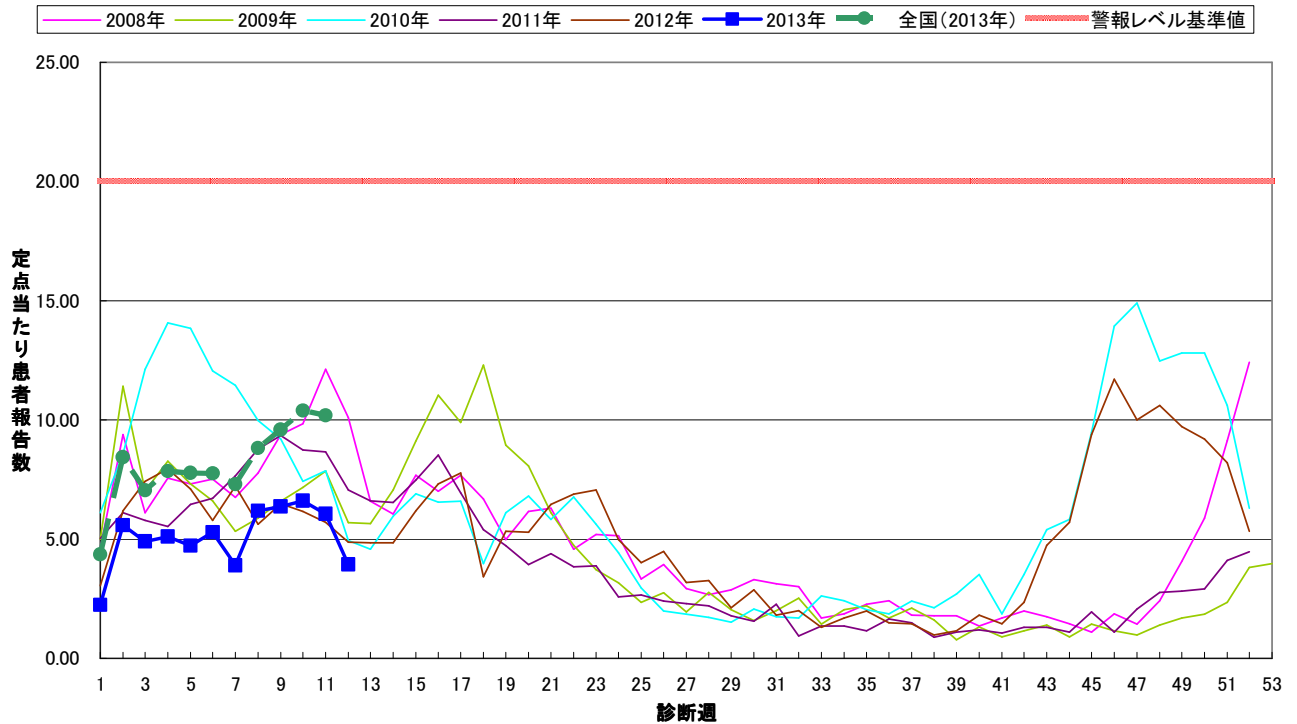
感染性胃腸炎は、細菌またはウイルス等による嘔吐、下痢を主症状とする感染症です。毎年、秋から春先にかけて患者報告数が多く、この時季はノロウイルスやロタウイルスが主な原因となっています。

県全体の定点当たり患者報告数は、3.94人（前週：6.06人）と減少しました。保健所別では、御坊及び新宮保健所管内以外すべて減少しています。

全国の第11週の定点当たり患者報告数は10.18人（第10週：10.39人）とほぼ横ばいの状況です。

ノロウイルスの感染力は非常に強く、感染経路としては食中毒としての経口感染や患者との接触による接触感染、患者の嘔吐物や便からの飛沫感染等があります。感染予防には手洗いの励行、患者の嘔吐物を処理する際は塩素系漂白剤等を用いて適切な処理をすることが大切です。

感染性胃腸炎(和歌山県全体)



一 その他の感染症 一

急性出血性結膜炎：エンテロウイルスを原因とする激しい出血症状を伴う結膜炎です。

和歌山県全体の定点当たり累積患者報告数は昨年は2.50人でしたが、今年は第12週までに2.50人と非常に多くなっています。特に田辺保健所管内で患者報告が集中しており、第10週より警報レベルが続いています。

○ 定点把握感染症の警報・注意報レベル基準値について

疾病	警報レベル		注意報レベル
	開始基準値	終息基準値	基準値
インフルエンザ	30	10	10
咽頭結膜熱	3	1	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8	4	-
感染性胃腸炎	20	12	-
水痘	7	4	4
手足口病	5	2	-
伝染性紅斑	2	1	-
百日咳	1	0.1	-
ヘルパンギーナ	6	2	-
流行性耳下腺炎	6	2	3
急性出血性結膜炎	1	0.1	-
流行性角結膜炎	8	4	-

基準値はすべて定点当たりの報告数です。注意報の「-」は対象としないことを意味します。

◆◆ 全数把握感染症について ◆◆

<届出状況>

1) 当該週に診断された感染症のみ掲載しています。

- 1類感染症：報告はありませんでした。
- 2類感染症：結核 2名
- 3類感染症：報告はありませんでした。
- 4類感染症：報告はありませんでした。
- 5類感染症：報告はありませんでした。

2) 第1週から当該週までに診断された患者報告数を掲載しています。

疾病名	報告数
結核	79
腸管出血性大腸菌感染症	1
つつが虫病	7
レジオネラ症	1
ウイルス性肝炎	1
クロイツフェルト・ヤコブ病	3
後天性免疫不全症候群	5
風しん	4

◆◆ 5類定点把握感染症（週報）について ◆◆

<各保健所の警報注意報レベル状況>

警報レベル

- インフルエンザ（岩出保健所管内）
- 急性出血性結膜炎（田辺保健所管内）

注意報レベル

- インフルエンザ（和歌山市保健所管内）

<年齢階級層別の患者報告数（和歌山県）>

（インフルエンザ）

		総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80歳～
インフルエンザ	報告	493	-	3	10	16	21	42	51	43	35	40	51	126	11	5	16	11	4	4	3	1
	定当	9.86	-	0.06	0.2	0.32	0.42	0.84	1.02	0.86	0.7	0.8	1.02	2.52	0.22	0.1	0.32	0.22	0.08	0.08	0.06	0.02

（小児科定点対象感染症）

		総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20歳～
RSウイルス感染症	報告	11	1	3	3	1	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-
	定当	0.35	0.03	0.1	0.1	0.03	0.03	0.06	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱	報告	2	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-
	定当	0.06	-	-	-	-	-	0.03	-	-	0.03	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告	23	-	-	1	2	1	4	9	3	-	2	1	-	-	-
	定当	0.74	-	-	0.03	0.06	0.03	0.13	0.29	0.1	-	0.06	0.03	-	-	-
感染性胃腸炎	報告	122	-	7	16	13	15	18	13	11	6	7	2	11	1	2
	定当	3.94	-	0.23	0.52	0.42	0.48	0.58	0.42	0.35	0.19	0.23	0.06	0.35	0.03	0.06
水痘	報告	50	1	2	4	8	3	14	7	6	2	1	2	-	-	-
	定当	1.61	0.03	0.06	0.13	0.26	0.1	0.45	0.23	0.19	0.06	0.03	0.06	-	-	-
手足口病	報告	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定当	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑	報告	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定当	0.03	-	0.03	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
突発性発しん	報告	13	-	7	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定当	0.42	-	0.23	0.19	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
百日咳	報告	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定当	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	報告	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定当	0.03	-	-	0.03	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎	報告	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	定当	0.03	-	-	-	-	-	-	0.03	-	-	-	-	-	-	-

<保健所別の患者報告数（和歌山県）>

(-:患者報告がない、…:保健所管内に定点が存在しない)

		和歌山市	海南	岩出	橋本	湯浅	御坊	田辺	新宮	串本
インフルエンザ	報告	259	21	65	51	25	27	22	14	9
	定当	17.27	7	10.83	8.5	5	9	3.14	4.67	4.5
RSウイルス感染症	報告	-	-	5	1	5	-	-	-	-
	定当	-	-	1.25	0.25	1.67	-	-	-	-
咽頭結膜熱	報告	1	-	-	-	1	-	-	-	-
	定当	0.11	-	-	-	0.33	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告	14	-	1	1	4	2	1	-	-
	定当	1.56	-	0.25	0.25	1.33	1	0.25	-	-
感染性胃腸炎	報告	68	6	26	4	5	3	4	6	-
	定当	7.56	3	6.5	1	1.67	1.5	1	3	-
水痘	報告	31	4	8	-	-	6	-	1	-
	定当	3.44	2	2	-	-	3	-	0.5	-
手足口病	報告	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定当	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑	報告	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	定当	-	0.5	-	-	-	-	-	-	-
突発性発しん	報告	5	1	4	-	2	-	1	-	-
	定当	0.56	0.5	1	-	0.67	-	0.25	-	-
百日咳	報告	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定当	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	報告	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	定当	0.11	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎	報告	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	定当	-	-	-	-	-	-	0.25	-	-
急性出血性結膜炎	報告	-	…	…	…	…	…	1	…	…
	定当	-	…	…	…	…	…	1	…	…
流行性角結膜炎	報告	-	…	…	…	…	…	-	…	…
	定当	-	…	…	…	…	…	-	…	…
細菌性髄膜炎	報告	-	…	-	-	-	-	-	-	…
	定当	-	…	-	-	-	-	-	-	…
無菌性髄膜炎	報告	-	…	-	-	-	-	-	-	…
	定当	-	…	-	-	-	-	-	-	…
マイコプラズマ肺炎	報告	2	…	1	-	-	1	2	-	…
	定当	0.67	…	1	-	-	1	1	-	…
クラミジア肺炎	報告	-	…	-	-	-	-	-	-	…
	定当	-	…	-	-	-	-	-	-	…

和歌山県感染症情報（WIDR）2013年第12号

発行日：平成25年3月28日

発行元：和歌山県感染症情報センター

（和歌山県環境衛生研究センター内）

和歌山市砂山南3-3-45

TEL 073-423-9570

E-mail e0318011@pref.wakayama.lg.jp

URL <http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/031801/kishukko>

（お問い合わせ先）

和歌山県福祉保健部健康局健康推進課

和歌山市小松原通一丁目1番地

TEL 073-441-2657

E-mail e0412003@pref.wakayama.lg.jp

このWIDRは感染症新法に基づいて実施されている感染症発生動向調査から作成しています。ここに掲載した情報はあくまでも速報であり、今後の調査結果で訂正される可能性がありますのでご注意ください。